



# 堅川中だより

第2号

令和4年5月6日  
墨田区立堅川中学校  
発行 校長 織部 明広

## 主体的な自律を目指して

校長 織部 明広

学校が始まって早くも一か月が経とうとしています。123名の1年生は、少しずつ学校に慣れて、楽しく学校生活を送っている様子が見えられます。2・3年生も昨年より一層充実している様子が見えられます。令和4年度が良い状況でスタートできたことは嬉しく思います。

さて、5月2日（火）の朝礼で「元気 やる気 根気」の話をしました。このことは、全てのもの事にあてはまることです。元気の源は、食事（3度の食事）と睡眠（7～8時間）を取ること。やる気は、やることを決め目標をもつこと。根気は、強い意志をもつことと自分を取り巻く人（先生・仲間・家族）の支援です。

そこで1年生には、この4月から始めている「家庭学習ノート」について触れます。「家庭学習ノート」は、学校全体の取組です。最初は、取組があるから勉強するでもいいですが、「やらされていること」は、長続きしません。「自分のためにやる」そのためには、「内容を工夫したり、時間をうまく使ったりすること」で主体的な取組となり、根気に繋がっていきます。

今月の表題に掲げた「主体的な自律」の「律」の部分をよく見てください。自立ではありません。自立は自分でいろいろなことができるようになること、自律することは自分でルールを決めて、そのとおりに実行することです。自立よりも自律の方がより高い目標を目指すことになります。

家庭学習ノートは、主体的な自律ができているかの物差しになります。提出率の良いクラスほど活気や意欲があるクラスと言えるでしょう。4月の段階で、すでにくじけてしまっている人はいませんか。くじけてしまった人は、まだ遅くはありません。今日からでも再スタートを切ってください。また、週末に、必ず保護者の方にコメントをもらってください。やっていることを認めてもらいましょう。また、毎日やれていなくとも、できていないことをごまかさず、やったところまで認めてもらいましょう。そして、保護者の方による激励の言葉を継続の力としてください。さて、卒業生が「学校は夢をかなえる道場である」と話したことに、こんなことを書いてくれました。○「学校は夢をかなえる道場である」夢を叶えるには、学校でいろんなことを学ばなければならないし、いろんな体験もしなければいけないと思います。○道は自分で創ったり、選択したりするものです。親に「やれ」と言われてからやるみたい、つまらない人生は歩みたくないです。だから、もっと努力したいと思います。好きなことをやりたいし、夢を叶えたいです。そのためにはそれをする力や知識を身に付けなければならない。だから、これからは「時間を大切に」と「やろうと思ったことはすぐやる」この二つをきちんと守って生活したいと思います。現3年生の諸君、先輩の言葉やら、『夢を叶える』ために、今やれることを自分なりに考え、きめたことを実行して行ってください。

## 【1学年】 最近の様子

入学式を終えて、1ヶ月が経ちました。生徒たちの様子を見ると、日に日に中学校での生活に慣れてきているように思います。入学式での態度も良く、日々の生活でも、私たちの話をしっかりと聞いてしっかりと行動しようとする様子が見られます。4月14日(木)に行われた新入生歓迎会では、上級生による堅川中学校での行事や部活動の紹介があり、その発表に興味をもって見ていました。委員会活動や部活動も始まり、本格的に堅中生の一員となってきました。早く委員会や係の仕事を覚え、それぞれの活動に意欲的に参加して行ってほしいと思います。

最近では5月に実施する野外体験活動に向けて、事前学習を行っています。内容は体験先である山梨県について、一人一人異なるテーマを選び、A4サイズのミニ新聞にまとめるものです。自分自身のテーマにそって画像を印刷し、工夫をしながら頑張っている様子です。中学校に入学して初めての学年行事となります。行事を楽しむとともに、お互いをよく知る機会にしてほしいと思います。なお、完成した新聞は学年の廊下に掲示する予定です。機会がありましたら、ご覧下さい。



## 【2学年】 「後輩ができるということは」 (3組)

私が2年生になって一番不安なことは、後輩にどのような接し方をすればよいかということです。コロナ禍であり、先輩と接する機会があまりなかったため、よくわかりません。でも、部活の先輩がしてくれた優しい行動を真似できたらいいなと思います。例えば、私たちを見て声をかけてくれたり、後輩のお手本になるように、色々なことに挑戦して見せてくれたりしたことです。入学してすぐの時は不安だったけれど、クラスメイトや先生方・先輩がいたから乗り越えられたのだと思います。2年生になった今も不安で不安で仕方ないけれど、先生方や先輩に頼ることができたらいいです。1年生には、基本のあいさつから「お手本」を見せてあげたいです。笑顔であいさつすると、自分もいい気持ちになるし、相手もいい気持ちになると思うからです。今の3年生が、いつも手を振ってくれたり、笑顔を見せてくれると、自分の気持ちも楽になって、関わりやすくなりました。卒業した先輩から教わった



ことは“心の支えになるのは後輩だから大事にしてね”ということで、すごく心に残った言葉です。後輩とたくさんコミュニケーションをとって仲良くなりたいです。クラスでも、まだしゃべったことがない子も数名いるので、みんなで仲良くなれたらいいなと思います。2年生の生活を大事にしていこうと思います。

## 【3学年】 家庭学習へのコメント、ありがとうございます！

今年度から、家庭学習に保護者のサインをお願いしております。週末に、お子様の一週間分の家庭学習を見ていただき、どのくらい頑張っているのか、どんなことをやっているのかを把握していただきたいとともに、子どもたちの励みになるような一言を書いていただけたら幸いです。

お忙しいのも十分承知しています。当初、どのくらいの保護者の方が協力してくださるだろうか、どのくらいの方がサインやコメントをくださるだろうかと考えておりましたが、多くの保護者の皆様が意欲的に見てくださっており、感謝の気持ちでいっぱいです。

コメントをいくつかご紹介します。

- ・「英検に向けて毎日努力しているね。すごい。」
- ・「毎日しっかり取り組んでいるね」
- ・「この調子！頑張れ！」
- ・「もっとしっかりやりなさい」
- ・「字が丁寧で見やすいね。まとめ方もわかりやすい！」

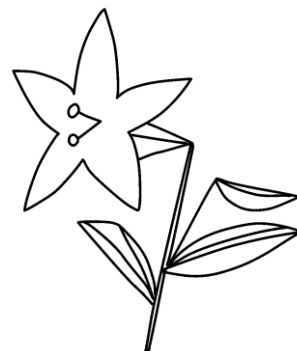
なお、今年度3学年では受験対策といたしまして、家庭学習のチェックを少しだけ厳しくしています。せっかくやる勉強です。自分にとって有意義な、意味のある学習にしてほしいという思いからです。また、勉強に向かう「体力」も必須です。

ご家庭でも充実した家庭学習になるようお声かけください。



## 【5組】 2年生になって

私は、2年生になりました。入学してきた1年生に、先輩として教えてあげたいです。去年は、自分自身中学校生活になかなか慣れず、授業に参加できなかったことが多かったです。私は、何事にも行動に移すのが遅いので、本当は人に教えられる自信などありません。でも、1年生と仲良くなって、一緒に勉強を楽しみながら、自分のわかる範囲だけ、まず教えてあげられればと思っています。また、2年生からは苦手な教科も頑張り、行動も早くするように、てきばきと行動できるように努力します。そして今年度は、スキー教室もあります。私は初めてなので、滑ることができるのか不安なのですが挑戦してみたいです。それから、高校生に向けて、今から電車やバスの乗り方（時刻表、案内板の見方など）を覚えたり、路線図や地図なども覚えられようになりたいです。



## 【食育】 魚料理は好きですか？

「先生、魚あんまり好きじゃないです。味噌味ならいいんですけど。」と今年度になって生徒との話の中で出てきました。一般的に若い世代は魚より肉を好む傾向にあるので、このような声が聞こえてくるのもわかります。

日本の食文化の継承、魚固有の栄養など、給食で魚が登場する理由はいろいろありますが、私は少し視点の違うこんなことのためにも大切かなと考えています。

冠婚葬祭やお食い初め、あるいは仕事上での会食など、大切な食事の場というものがあります。そんな場では尾頭付きの鯛なども出るでしょう。大切な時間を大切に過ごすため、普段から魚も食べ慣れて本番で困らないでほしいと思っています。

給食は基本的に自分で食べたいものは選ばません。そのため日々食べ慣れないものでもむしろチャンスと捉えてもらえると幸いです。魚料理については給食の特性上単純な塩焼きなどでは臭みが出ることもあります。味噌煮や照り焼きなど味付けや調理方法の工夫をしているので、抵抗感が少なくなってくれるといいなと考えています。

## 5月の予定

2	月	朝礼、生徒総会リハーサル、避難訓練、PTA総会
6	金	生徒総会
7	土	土曜授業、第1回進路学習会(3)
9	月	定例・代表委員会、尿検査二次
10	火	開校記念日、歯科検診
11	水	職員会議
12	木	野外体験学習始(1)
13	金	野外体験学習終(1)
16	月	生徒朝礼、安全指導、心臓検診
17	火	二者面談始(1)、歯科検診
18	水	幼保小中一貫教育会議
23	月	教育実習始
24	火	二者面談終(1)
28	土	運動会
30	月	振替休業日(5/28分)
31	火	朝礼、運動会予備日



※ ( ) 内の数字は学年や5組をあらわしています。 例(5) : 5組